

NEW series

# BIO Trainer I

The best for the sports rehabilitation field.

型 吸引付

バイオトレーナー I型 吸引付

多目的な用途に使用できる **吸引装置付き高周波EMS**



多目的な用途に使用できる

# 吸引装置付き高周波EMS

BIO Trainer I 型 吸引付  
The best for the sports rehabilitation field.  
バイオトレーナーI型 吸引付

一般的なEMSと異なり、高周波数の搬送波を用いることで皮膚抵抗を極力低下させ、深部筋へ作用します。

吸引機能により装着が容易で広い部位に有効です。また消耗品が少なく経済的です。

干渉低周波より高周波数帯を採用しているため、より深い部位に作用します。

バイオトレーナーI型

吸引無しタイプもございます。

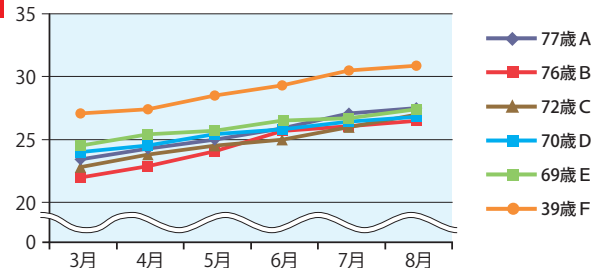
●お問い合わせください。



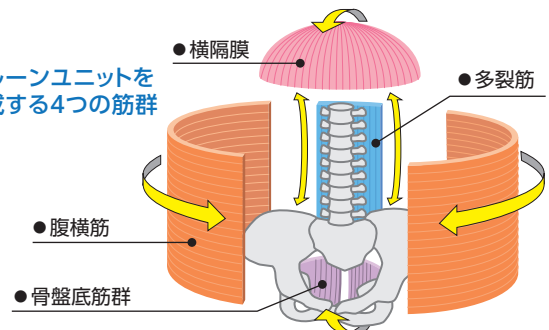
## ● 高周波EMSのご案内

- 1 人体の細胞の中と外は電気を流す液体で満たされています。細胞の外側の膜(細胞膜)は電気を通さない絶縁体です。しかし高周波電流は細胞膜を通過する性質があります。
- 2 生体の電気抵抗(インピーダンス)は電気的には抵抗とコンデンサという電子部品で構成した並列回路に置き換えられ(コイルの等価回路)周波数が高くなればなる程、皮膚抵抗(皮膚インピーダンス)は極小となり、電気を通しやすくなります。
- 3 高周波EMS電流は搬送波の高周波と筋収縮を起こす低周波を合成した新しい波形を搭載しています。
- 4 さらにこの波形は直流(Direct Current)で極性が固定しているため電極通流作用が得られ、陰極(マイナス極)と陽極(プラス極)の全く異なる通流作用が得られます。
- 5 特に美容面では陰極(マイナス極)によるマイナスイオン作用で皮膚の保湿効果が顕著に現れ、顔の表情を明るく、しっとりとした状態が短時間で現れます。
- 6 ロコモ対策としては体幹のインナーマッスルである腸腰筋、腹斜筋、腹横筋、骨盤底筋群等の筋収縮を促し、姿勢の矯正、バランス調整等のほか四肢の筋肉強化により歩行に必要な筋群を鍛えることが可能です。

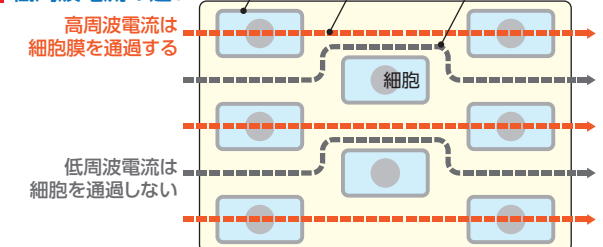
バイオトレーナー使用の骨格筋率(%)の推移



バルーンユニットを構成する4つの筋群



高周波電流と低周波電流の違い



効果に影響する要因比較(当社比)

項目	機種	バイオトレーナーI型 吸引付	干渉低周波治療器
電圧・電流波形		矩形波群波形	正弦波
周波数		40,000Hz / 60,000Hz / 80,000Hz (低周波31~500Hz)	5,000~1,000Hz
極性		固定(片極性)	変動(双方向性)
パルス幅		200μs / 300μs / 400μs	
電圧		110V(1kΩ負荷)	70~80V(5kΩ負荷)
筋肉層		中層筋、深部筋	中層筋

## バイオトレーナーI型 吸引付(主な仕様)

- 名称: バイオトレーナーI型吸引付
- 本体寸法: 440(W)×310(D)×230(H) mm
- チャンネル数: 4チャンネル
- 定格電圧: AC100V(50/60Hz)
- 本体質量: 7.5kg
- 時間: 1~30分(1分ステップ)
- 消費電力: 55W
- 波形: 有極性矩形波群波形

※仕様及び寸法等は変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

■製造販売元

<https://www.ooshima.me>

株式会社 大島製作所  
OSHIMA INDUSTRIES Co., Ltd.



最新情報をWebサイトでクリック

本社 〒132-0031 東京都江戸川区松島1-21-7 TEL: 03(3654)7205  
 関西営業所 〒578-0965 大阪府本庄西3-7-38 TEL: 06(6744)0348  
 福岡営業所 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-2-5 TEL: 092(592)3191  
 名古屋事務所 〒451-0066 名古屋市中区児玉3-22-18-103 TEL: 052(521)2310



安全に関するご注意

- ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 定期的に機器の点検を行ってください。